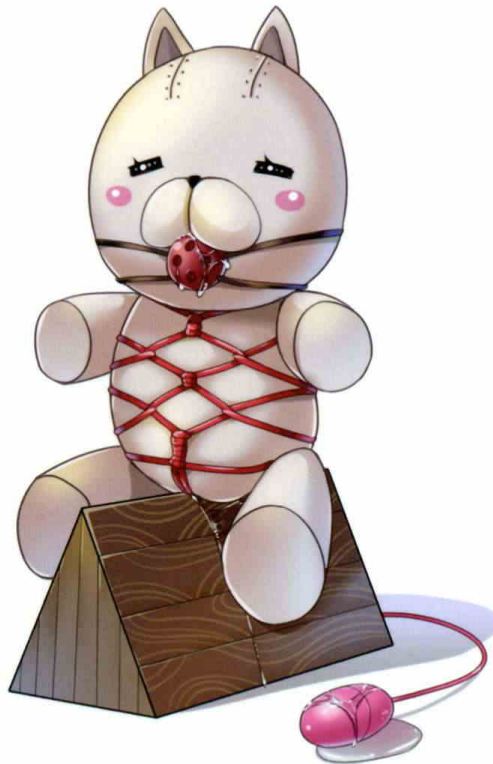




ホワイト☆ブレット☆ホール

FOR ADULT ONLY



Kira Star

COMIC MARKET 85



MAID.VIVI







んあああ

きもちいいい！
おなかの中…ミルク…いっぱい…

せーえき…
大好き…

アッ

こ、これは…
どういふことなの！？

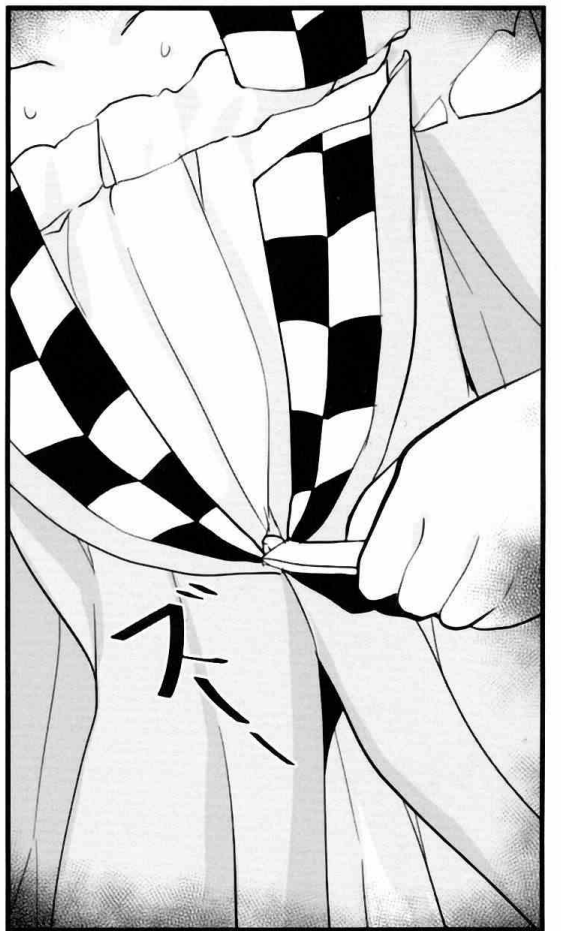


パパ、この兎もらっていい？



小比奈、よくやったな。











うっ
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ
っっ ♡♡

♡
ぢゅっ
ぢゅっ ♡
ぢゅっ ♡



うん...

ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ

♡
ぢゅっ
♡



ぢゅっ
ぢゅっ

ぢゅっ
ぢゅっ



んあ...
それが...入ったら...
もっと気持ちよくなれるのか...?
妾に...もっと気持ちいいこと
してくれるのか...?

もっと気持ちよくなりたい?
さあ延珠、パパを延珠の
ちっちゃいまんこに入れさせて!

びく

びく

びく



あうらう!

あつあつ!!
あつあつ!!

ぐちゃぐちゃ!!



そんなの
んはあ...

ぽろ



ぐちゅっ

じゅわん



ぶちゅん



大きいのが入ったっ!!
おながが...裂けちゃいそうだっ!!

アあつ!!

びしょ

どろろ

ググ

ググ

ググ

ググ



私のちっちゃまんこ…
いっばい舐めて

小比奈も…
もう耐えられないの



どろっ

ぐわん

ん あ あ あ あ …
延珠のお口…気持ちいい…
からだ…溶けちゃいそう…

どろっ

ん あ あ !
もっと! もっと欲しい



どろっ

ぐわん

どろっ

ぐわん

どろっ



あっ！

あつ！
あつ！

ふじ

うっ！

ああ…意識が…
飛びそう…
きもちいい…



中に出てる…
おなか…いっぱい…
もう…食べられない…



う…んっ

ああああ…
おなか…
ミルクでいっぱいになってる…
きもちいい…
震えが…止まんない…



ああああ…

むじゅ

ふじっ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ



木更お嬢ちゃん
勝手に人をケダモノ
呼ばわりするなんて礼儀
知らずの嬢ちゃんだな
お睨が必要だ。

恥を知らないの!?

このケダモノめ!
延珠ちゃんになんてことを
してかしたのよ!

ぎろっ

ざわっ



ちゅっ

じゅわっ

ふわん

ぶちゃっ

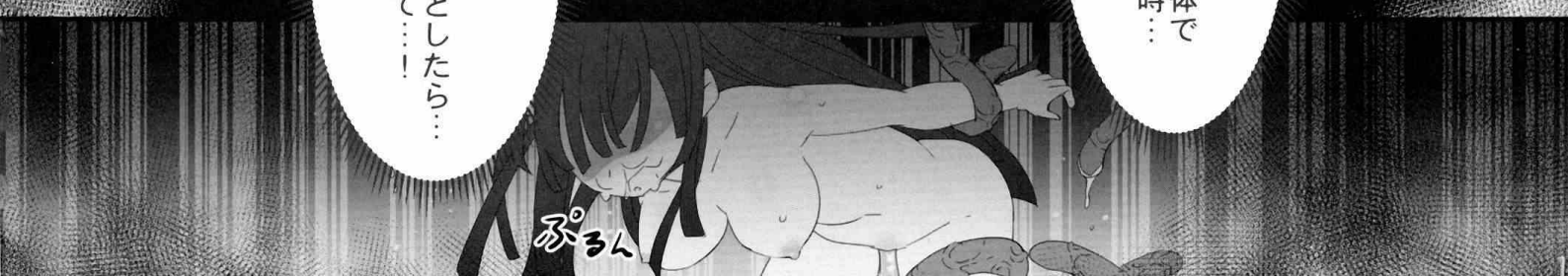
ふるん

びん

あきっ

えっ!? あれ? 服が...







木更さん！
木更さん！



あ…うん…
そうみたい…

おい木更さん！
大丈夫？ひどい汗だぜ。
魔されてんのか？

うう…蓮太郎？
さっきのはやつぱり
悪夢だったの？
怖いわ…
目が覚めて
よかったです…



えっ！？
ちよっと蓮太郎？
あんた何をするつもりなの？

木更さん
すまない！

ぷん

ぶるん





あ…手付きが…
いやらしいわ…

あ…あ…蓮太郎…
ゆびが…だダメ…

あ…



うう…これが…
蓮太郎のおちんちん…
熱い…



おまめ気持ちいいの…
うう…

あっ



愛してるぜ
木更さん…

私も…
蓮太郎…

やっと…
と蓮太郎
なつになれ…
なんて幸せ…





むいっ

むにっ

うああん!!

逃げるなんて
無駄な行動だな...
私の手から逃げられると
思ってるのか?

さっきのこと全部...



ああ!
助けて!

いやっ!
やめて!

やっぱり夢じゃなかった!



ぶるん

バキバキ

ぶね

ああっ



...蛙子の仕業なの?
こんなこと...許さない!
蓮太郎だけのものなのに...

あ...あ...

お願いだから...
やめて...

なのに...
なんてこんなに気持ちいいんでしょう...
おちんちん...もっとな...
私のおまんこを...いっぱいにして!
私...こんなに淫乱なの?

いやあ...やめて...
お願い...もう...
これ以上は...

あっ!あっ!
お兄さん気持ちいい...

延珠にもっと
褒美をください

肉棒がたくさん
幸せ...

その後、延珠と木更の行方を
知る者は誰もいなかった。
でも、彼女たちは以前より
もっと幸せに暮らしているに
違いない。

あとがき

こんにちは、M.vvです。

これでコミケ3回連続参加ですね。感慨深いです。

毎回違うものに挑戦してて今回もジタバタひやひやししながら描きました（笑）。

精一杯頑張ったつもりです、ご満足頂けたら嬉しいな！

印刷間に合ってたよかったです本当に。そこの助手さん、次回もこのままだったらクビだかね！

（助手：ひゃ、ひゃい！）

なぜブラブレと言うと、延珠ちゃんをはじめて見た時、

「あっ、真っ赤かツインテールちびロリ姫かぁいい！持ち帰りたいなぁ」って、

邪悪な発想が発車し以後ブレーキが効かず現在に至るわけです

（危険な愛情ですね…）。

それと、木更のような清楚で高嶺の花キャラは一度でもいいから壊れた姿が見たいので、

延珠ちゃんと一緒に出演させていただきました。

好きなキャラならいじめてやりたい癖はいつまで経っても直す目処が立ちませんので怖いです（笑）。

最後に、ここまで読んで下さった読者様、

本当に有難う御座います。私の愛を感じていますか？

発行誌名 <ホワイト☆ブレット★ホール>

著者 M.vv @ KiraStar

発行日 2014.08 夏コミ

連絡先 maidvivi@akari-works.com

